（一社）宮城県病院薬剤師会　共催研修会実施要項

**本会の主催、共催する研修会において、日病薬病院薬学認定単位の発行は、日病薬病院薬学認定薬剤師研修支援システム（以下HOPESS）を利用するものとする。**

**研修会の種類**

研修形態の種類としては、下記の項目を基本とする。下記以外の場合には要相談

* 集合研修会（会場にて研修に参加する形式）
* WEB研修会
* 集合＋WEB研修会（WEBの部分はWEB研修会参照）

1. **共催研修の対象実施団体**

* 薬剤師会等の薬事又は医療に関して公益的な事業を行っている法人
* 病院などの医療機関、大学などの研究教育機関
* 上記の他、当会が適当と認める個人・団体等

1. **申請方法**

共催研修会実施団体は、申請時に研修会開催ごとに**開催の1ヶ月＋2週間前**（例.12月20日開催の場合は、11月6日が締切）までに**生涯研修委員会**（**mail:mbyski@miyagi-byouinyaku.jp）に日病薬病院薬学認定制度の領域、単位などを事前に相談し、開催の1ヶ月＋1週間前**（例.12月20日開催の場合は、11月13日が締切）までに以下の書類を当会**事務局**に提出する。申請後日本病院薬剤師会の審査時に、タイトル、演題名、領域等の変更を要請された場合は、すみやかに変更すること。なお、企業等所属の演者の場合は審査の時点で発表資料の提供を求められるため、申請時又は申請後速やかに提出すること。

提出書類

* 研修会共催依頼書（様式１）
* 研修会プログラム（**完成版**）

＊　研修会プログラムには、以下の事項参考に記載する。また、**会社のロゴや商品名の記載不可です。プロモーションと判断された場合には単位が付与されません。ご注意願います。**

・日病薬非会員の方で研修単位が必要な方は、事前に会員管理システムに登録をお願いします。

・キーワードを複数回アナウンスするので控えてください。

・講演開始後15分以降の入室、終了後にキーワードの入力がない場合は研修単位が発行されません。

・研修単位は研修会で配布（表示）されるURLまたは2次元コードから、HOPESSにログインして申請してください。キーワードの入力も必要です。申請がない場合は単位が発行されません。

WEB（ハイブリットも含む）開催の場合は、以下の事項を記載すること

・申込時に、氏名、施設名、メールアドレス、薬剤師登録番号、研修単位の要否が必要です。

・メールアドレスは事務連絡のため、必要により宮城県病院薬剤師会事務局に開示いたします。

・（専門領域の研修会の場合）専門領域の受講証はメールにて送付いたします。

提出先

一般社団法人宮城県病院薬剤師会　事務局代行  
〒980-8574　仙台市青葉区星陵町１－１東北大学病院薬剤部内

Email：[bureau@miyagi-byouinyaku.jp](mailto:bureau@miyagi-byouinyaku.jp)

1. **申請後から開催までの流れ**

申請後、研修単位等が決定次第、研修会承諾書兼請求書\*（参加登録用2次元コード、URL）がメールで送付される。更に集合研修の場合は、参加確認用紙（様式2）が郵送される。

\*賛助会員：事務手数料10,000円、非賛助会員：30,000円（共催費20,000円、事務手数料10,000円）

1. **研修会開催当日**

* 集合研修

・日病薬病院薬学認定制度対象研修時は、受付にて研修対象講演開始の15分後まで参加確認用紙（様式2）を配布する。

・研修中、申請時に記載した2つのキーワードを提示する。研修会終了後、参加者本人に2次元コード又はURLからキーワード等必要事項を入力し、研修単位の申請を促す。

・芳名帳を使用しない場合には、研修対象講演の15分過ぎからは出席確認票（様式３）を配布する。（対象講演開始後15分以降の入場者は研修単位を発行できません）

* WEB研修

・会議システムにて、受講者氏名（フルネーム）、施設名、入退室時間を管理する。

・研修中、申請時に記載した2つのキーワードを提示する。研修終了後、2次元コード又はURLを表示し、参加者本人に2次元コード又はURLからキーワード等必要事項を入力し、研修単位の申請を促す。

* 集合＋WEB研修（ハイブリッド研修）

基本的に集合研修とWEB研修のそれぞれの手順を実施する。

1. **研修会開催後の提出書類**

共催研修会実施団体は、研修会開催後に以下の書類を提出してください。

●受講者名簿

　　〇 集合研修

・参加確認用紙用紙(様式２)

・研修会参加者名簿（独自の芳名帳可）または、出欠確認票（様式３）（提出は任意）

〇 WEB研修会

・WEB研修会参加者名簿(様式４)

・施設内で複数会員が聴講した場合、施設代表聴講者が、聴講者の氏名および入室

　時間・退出時間の証明を提出すること。

　●研修会実施報告書（様式５）

1. **研修単位**

「日病薬病院薬学認定薬剤師制度」の研修単位は、HOPESSで管理される。

1. **研修単位**

●日病薬病院薬学認定薬剤師制度

・0.5単位/45分以上90分未満、1単位/90分、以後45分毎に0.5単位加算

・1日取得単位の上限 カリキュラム項目が特定されない学会等：1日上限4単位、

特定される学会等：1日上限なし

●日病薬 専門薬剤師・認定薬剤師認定制度

・30分毎に0.25単位を認定する。

参考

日病薬病院薬学認定制度については下記URLを参照してください。

<https://www.jshp.or.jp/education/bynintei.html>

**具体的な研修項目一覧**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 研修番号 | 項目 | 目標 |
| Ⅰ．医療倫理と法令を順守する | Ⅰ－１ | 薬剤師の使命と  責任 | 生命の尊さを認識し、臨床現場における生命倫理の重要性を理解する。 |
| Ⅰ－２ | 医療制度 | 質の高い医療を提供するため、医療に関する制度を理解する。 |
| Ⅰ－３ | 法令順守 | 質の高い医療を提供するため、薬剤師業務に関わる法律を理解する。 |
| Ⅱ．基本的業務の向上を図る | Ⅱ－１ | 調剤 | 患者情報を収集し、薬歴に基づいた処方監査、疑義照会を経て、調剤し交付する。 |
| Ⅱ－２ | 製剤 | ガイドライン等に準拠し、必要な院内手続を経て、品質を保証した製剤を供給する。 |
| Ⅱ－３ | 医薬品情報 | 適正使用のための医薬品情報を収集・評価し、適切に情報提供する。 |
| Ⅱ－４ | 医薬品管理 | 医薬品の適正使用を目的として、品質の確保など法に則り適正な医薬品等の管理・供給の役割を担う。 |
| Ⅱ－５ | マネジメント | 業務の適正化、職能拡大のために経営的視野を含めたマネジメント力を養成する。 |
| Ⅱ－６ | 教育・研究 | 質の高い医療人養成を目指した実務実習を支援し、医療の高度化、多様化に対応できる研究マインドをもつ。 |
| Ⅲ．チーム医療を実践する | Ⅲ－１ | 病棟・外来業務  （医療コミュニケーション） | 患者に最適な薬物療法を提供するため、治療効果の向上と副作用の防止に努め、チーム医療を実践し患者の利益に貢献する。 |
| Ⅲ－２ | 連携 | 薬剤師の役割を理解し、職種間・施設間で協働して薬物療法を支援する。 |
| Ⅳ．医療安全を推進する | Ⅳ－１ | リスクマネジメント  （医薬品安全管理） | 医療事故は日常的に起こり得ることを認識し、適切な情報を基にした医薬品の安全使用をはじめ、安全・安心の医療を実践する。 |
| Ⅳ－２ | 感染制御・管理 | 消毒薬、抗菌薬の適正使用など、感染制御・管理を通じて安全で適切な環境作りを支援する。 |
| Ⅴ．ファーマシューティカルケアを実践する | Ⅴ－１ | 医薬品（製剤）特製 | 医薬品（製剤）の特性を理解し、適切な薬物療法を支援する。 |
| Ⅴ－２ | 疾病・薬物療法 | 疾病と病態を理解し、適切な薬物療法を支援する。 |
| Ⅴ－３ | 患者特性 | 患者特性に応じて、適切な薬物療法を支援する。 |

同じ疾病に関する研修会であっても同じ領域になるとは限りません。

同じ領域であれば合算して単位申請可能です。

* + 「講演①30分＋講演②30分」で同じ領域なら0.5単位、しかし領域が異なれば単位なし

FAQ

1. 参加登録用の2次元コードやURLはいつ提供されるのか？

・日病薬から単位決定の連絡後、研修会承諾書・請求書とともに2次元コード・URLを送付します。

1. 送付されたURLが異常に長い。

・Microsoftのサーバーを経由する場合に送付されたURLが異常に長くなる場合があります。『共催承諾書兼請求書』に参加登録用のURLを記載しておりますので、そちらを利用ください。

1. キーワードの提示方法は？何分表示すればいいか？

・参加者から苦情が来ない程度に、2－5分程度画面上で表示してください。

1. キーワードの収集は不要で良いか？

・HOPESS完全移行前（６月以前）は共催企業にキーワードの収集を依頼していましたが、HOPESSにて参加者本人が入力する運用になりましたので、不要になりました。

1. Web研修会で演者が単位を必要とする場合の手続きは？

・演者、役割者の方で単位を必要とする場合には、他の参加者同様に『様式４WEB研修会参加者名簿』に記載してください。また、演者、役割者本人がHOPESSでの単位申請するよう依頼してください。

1. Web研修会をある会場でサテライト開催した場合の運用について

・日病薬への単位申請の際の開催形式はWeb研修会とし、会場では、現地開催に準じて受付にて研修対象講演開始の15分後まで参加確認用紙（様式2）を配布する。

・参加者本人がHOPESSでの単位申請するよう依頼してください。

1. 参加者がHOPESSで単位を申請できるのはいつまでか？

・研修会開催日当日0時から翌日24時までになります。

1. 参加者からHOPESSで単位申請できなかったと連絡があった。

・参加者が日病薬会員管理システムで事前に登録する必要があります。事前に登録済みで単位申請ができなかった場合には、日病薬へお問い合わせするよう依頼してください。連絡先　日本病院薬剤師会総務課(E-mail：[bynintei@jshp.jp](mailto:bynintei@jshp.jp))

・単位はレスキューしませんので、問い合わせ者にはその旨回答ください。

1. 参加者から単位が付与されなかったと連絡があった。

・日病薬会員管理システムで薬剤師免許番号が登録されていない場合は研修単位が認められません。

・参加者がHOPESSで単位を申請しないと研修単位が認められません。

・キーワードに不備があった場合は研修単位が認められません。

・何れの場合も単位はレスキューしませんので、問い合わせ者にはその旨回答ください。

1. 参加者より単位がいつ付与されるのか問い合わせがあった。

・概ね、報告後1か月以内に承認手続きを行いますので、開催日翌月末までに付与されると回答お願いします。